

教団新報

定価 1部150円(本体137円+共214円)
予約購読料 1年分 7共 5,350円
紙代のみ 3,750円
振替 00140-9-145275
本紙を購読ご希望の方は、前金を
そえて、お近くのキリスト教書店
へお申し込み下さい。
教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団
169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18
日本キリスト教会館内 電話03(3202)0546
FAX03(3207)3918
URL http://uccj.org
発行人 秋山 徹
編集主筆 嶋田 恵悟
印刷所 株式会社きかんし



第1礼拝を撮影し、ホームページにアップ

わたしの兄弟たち、いろいろな試練に出会うときは、
この上ない喜びと思いなさい。

(ヤコブの手紙 1章2節)

「新型コロナウイルス感染症に伴う注意喚起について」、教団議長・総幹事名で第三信まで出した。

第三信では「感染の危険が高まっている地域の教会・伝道所では、極力、教会に集わない方法で礼拝をささげることが講じられていく」と、このよう

な訴えをせざるを得ない状況になっている。通常の礼拝ができないことから経済的に逼迫する教会が多く出ていることを恐れている。

新型コロナウイルスの影響で財政が著しく逼迫した小規模教会への支援対策を考えている。

今回の新型コロナウイルス感

染を災害と位置づけ、教団として、できれば1億円の礼拝が可能なことか支援ができないか、三役と実務担当者で検討している。各教区の意見を聞きながら、教区を通しての教会支援をしていきたいと願っている。

(越谷教会牧師)

牧会者とその家族の相談室から

委員長 加藤幹夫

新型コロナウイルス感染拡大によって、葛藤や不安などストレスは心身に影響を与える場合があります。このような時には医療や臨床心理士などの心理的ケアを利用されるのもよいかもしれません。あるいは牧師同士の相互牧会や教会役員など自分の感情の苦しさを分かち合い、共感し合うことも大切かもしれませんが、是非、教団の「牧会者とその家族の相談室」をご活用ください。

電話 03-6228-0016

毎週月曜日 10時～16時(12時～13時休憩)

お知らせ
「教団新報」今号を
4926・27合併号
とし、次号は6月27日
に発行します。
総幹事 秋山 徹

◎沖 縄 6月28日開催
◎九 州 書面開催
◎四 国 書面開催
◎西 中 一部書面開催
◎東 中 一部書面開催
◎兵 庫 延期
◎大 阪 書面開催
◎京 都 書面開催
◎中 部 書面開催
◎東 海 8月開催予定
◎神 奈 川 8月29日開催
◎西 京 書面開催
◎東 京 書面開催
◎関 東 延期
◎奥 羽 書面開催
◎北 海 書面開催
◎海 部 書面開催

各教区総会
開催状況報告
(5月21日現在)

メッセージ

この上ない喜び

ヤコブの手紙1章2節

石橋秀雄



日本基督教団の信徒で製薬会社を経営する医療従事者からの提言が私に送信されてきた。この提言8項目の内以下2点の重大さを認識した。

(1)防疫の基本は、「自分

は感染していない」ではなく、「自分は感染者であり他者に感染させない」姿勢で臨むこと。

(2)不顕性感染がすでに蔓延している。

ただちに休園・自宅礼拝

この提言を受け、ただちに幼稚園の休園と自宅礼拝を決めた。

不顕性感染が蔓延している。自覚なしに他者に感染させているかもしれない。教会員の中に、保育者の中に不顕性感染者がいらないと否定できない。

礼拝者にとって教会で

「信仰と行い」はヤコブ書においては一体の関係として教えられる。日本基督教団信仰告白で「福音を正しく宣べ伝え、バプテスマと主の晩餐との聖礼典を執り行

ひ、愛の業に励みつつ」と告白されている。「礼拝から愛の業へ」と「礼拝と愛の業」が一体の関係にあることが告白されている。

「礼拝から愛の業へ」、

「御言葉から愛の業へ」、礼拝と愛の業が一体となつて教会の伝道を進めることが、越谷教会の課題であり、教団の教会・伝道所の課題であること

撮影し、ただちにホームページにアップ。自宅礼拝者は主礼拝(10時40分)に合わせて教会のホームページでビデオを見ながら礼拝をささげている。

恐れが膨らんで

3月15日、主日の午後、謝恩会が開催された。その前日、越谷に新型コロナウイルスの感染者が出てしまった。そのため「越谷のA幼稚園は月曜日から休園」との情報が入った。

「正しく恐れる」と正しさを探り、これで良い

と確信しての通常保育をしてきたが、「恐れ」の思いが膨らんでいった。この私に3月15日の礼拝の御言葉が大きな慰め

となり希望となった。「わたしの兄弟たち、いろいろな試練に出会うときは、この上ない喜びと思いなさい」(ヤコブの手紙1章2節)。

「恐れ」の思いが膨らんでいった時、この御言葉

が慰めと希望の御言葉として心に響いた。ローマ書の学びを終え、ヤコブ書の学びを始めた最初の礼拝の御言葉だ。

ヤコブ書の中心主題は「信仰と行い」の問題だ。「御言葉を信じて生きる

ものであるか」「御言葉を行うものであるか」が問われ、御言葉を信じて生きる、試練の中で御言葉を行うことによって、救いの完成へと導かれ、御言葉の力を知らされ、試練の中で、喜びで満たされることをヤコブ書の学びで教えられ続けている。

4月に入り、緊急事態宣言がなされると知らされていったが、予定通り幼稚園の入園式は形を変えても行い、通常保育をなす準備を進めていた。

「今秋開催予定の第42回教団総会について」

新型コロナウイルス感染拡大による「緊急事態宣言」を受けて、教団執行部としては、「第1回教団総会準備委員会」(5月15日Web会議)、「教区議長会議」(6月12日Web会議)、「第7回常議員会」(7月6・7日に一部Web会議)を経て、開催の是非を決定します。多くの教区総会が書面による開催や延期となる状況下で、教団総会での重要議案となる「教団総会議員削減」や「教団機構改定」が十分に審議されないままに、教団総会を迎えることになりますので、感染リスクその他を十分に考慮し、議論を尽くして決定します。

皆様からのお祈りをお願いいたします。

総幹事 秋山 徹

試練の中で

3月に入り、新型コロナウイルスの感染の影響で学校が休校になり、休園する幼稚園が増える中、越谷幼稚園は通常の

保育を決意した。幼児に安全な除菌剤と専用の空中霧化器を用意、除菌と換気と手洗いの徹底を図るなど感染予防対策を

し、卒業式まで予定通りの保育と卒業期の行事を行った。新型コロナウイルスに関して「正しく恐れる」ことが大切と報道

されていた。越谷幼稚園の父母の会の活動は活発だ。謝恩会も1月から準備をしていた。その中心に、子育てに専念する小児科医である母親がいた。謝恩会の準備で殆ど毎日幼稚園に

来てくれたことが心強かった。その夫も小児科医で、二人の医師の助言を受けながら保育をした。謝恩会も感染予防対策をした上で実施することにした。

「御言葉を信じて生きる、試練の中で御言葉を行うことによって、救いの完成へと導かれ、御言葉の力を知らされ、試練の中で、喜びで満たされることをヤコブ書の学びで教えられ続けている。

新型コロナウイルス
感染拡大渦中で

各個教会の取り組みに聞く

旭川豊岡教会、ひまわり幼稚園《北海道旭川市》

「何を大切にするのか」を確認しつつ

先の見通せない不透明な状況にあるこの時、以下を心がけています。(1)不安な気持ちに流されたまま判断しないこと。(2)「何を大切にするのか？」という原点を確認し、判断基準を明確にしつつ、状況に応じて自らのなすべき行動を具体的に設定すること。(3)関係者に判断の結果・根拠を説明する。

柏教会《千葉県柏市》

教会員の自主的判断を尊重

感染の広がりや政府の対応などが日々変化する中で、教会での対策や意識も毎週異なる。また、教会の規模や現状（礼拝出席者数、居住地域、年齢層、礼拝堂の容積と収容人数、換気できる窓の大きさなど）によっても違いが出る。

3月第一主日の聖餐中止を苦渋の決断に感じ、

マスク着用のままの説教に至極戸惑ったのはもう随分昔に感じる。以下に記すのは4月下旬の時点での当教会における関心事や牧師としての思いである。

人によって危機感の強さや意識が異なり、何が正解か分からない。何が何でも礼拝堂での礼拝を続けようなどとも思っていないが、当教会では結果として、教会に足を運ばず自宅で礼拝するようにとの案内を少しずつ徹底していき、徐々に礼拝出席者数を抑えていくことになった。それは、教会員の自主的判断を尊重しようとの思いからである。自宅での礼拝も一人ひとりが主体的にそうしようとするのが、

鎌倉雪ノ下教会《神奈川県鎌倉市》

最後に残された神の言葉

当教会が新型コロナウイルスを意識して礼拝の形を変え始めたのは、本年3月1日である。礼拝の時間を半分以下に切り詰め、事前に出席自粛を呼びかけたが、蓋を開けてみれば150名が集まり、見事に「三密」を満たしてしまっただけで、その後の紆余曲折を詳らかにすることは紙面が

許さないが、現在は教会堂に必要最小限の者だけが集まり、主日礼拝の動画のライブ配信を続けている。礼拝以外の諸集会はすべて中止。洗礼入会式は非公開。毎月の長老会もメールのやりとりだけで行っている。

改めて、「教会とは何か」ということを考えさせられる。正直なところ、

らないこと」、「教会で飲食しないこと」が予防対応の中心です。また、各々の体調に応じて、礼拝出席の自粛もお勧めしています。委員会や集会は基本的に中止し、子ども礼拝は休止しています。ひまわり幼稚園は0〜2歳児まで約100名の園児が在籍する認定こども園です。4月20日以後、保護者に「可能な場合は登園の自粛」を、「登園する場合も園児の在園時間の短縮」をお願いしています。教職員の出勤も減らし、体調管理に努めてもらっています。

今後、この状況は簡単に終息しないでしょう。そこで、「ひまわり幼稚園

ピューリタンの信仰を何らかの形で受け継いでいるプロテスタント福音主義に相応しいのではないかと思われている。それで、教会員に自宅での礼拝をお願いするときも、緊急事態宣言が出されたからとは言わず、また、自粛という言葉も使わないことを牧師として気をつけている。結局、イースター後からは牧師、伝道師の他、奏楽者、役員の一部とごく近隣の教会員、合計十数名が礼拝堂に集まっている（通

常であれば約100名の礼拝出席）。

なるべく礼拝堂での礼拝を続けたいと思う理由には、家庭環境や家族関係に問題を抱えていて、自宅では息が詰まってしまう礼拝できないという方がいらっしやるかもしれないからということもある。

3月1日から礼拝のライブ配信を開始し、未だに試行錯誤しているが、礼拝はインターネットでというアピールを第一には挙げていない。パソコンや

う使徒の言葉をふと思いつく。礼拝動画のライブ配信をもって教会の礼拝と呼び得るのか、議論はあるだろう。オンラインでの交わりも試みているが、インターネットにアクセスできない人に対する配慮も忘れることはできない。しかし今、神はご自分の教会をもう一度、「聖書のみ、信仰のみ、恵みのみ」という場所に立たせようとしておられるのではないだろうか。むしろこのような時だからこ

そ、礼拝のライブ配信を通して思ってもらいたい人たちが御言葉を聴き始める。（川崎公平報）



もぬけのからとなった会堂

東梅田教会《大阪府大阪市》

復活の主を伝える教会の扉は開く

緊急事態宣言が出てても教会で礼拝を行う。3月の役員会で、このことを決めましたが、他の教会の動向を耳にする度、本当にこれだよいかと悩みつづける歩みです。

折しも緊急事態宣言が出された後の最初の日曜日はイースターでしたが、復活の朝、女性の弟子たちもイエスの墓石が取り除かれていたのを見たのだから、今も私たち共にある復活の主を伝える教会の扉はどんな時代にも開いておきたい、との願いからです。

「そんな状況ではないのだ、命の大切さを伝えるのなら教会での礼拝は休まずべき」との声はあります。「この時代に教会で礼拝を続けているのか」と匿名の電話もありました。「教会で礼拝をやっていると、家族が行くこととするので、やめて欲しい」とも言われます。

でも、このような状況だからこそ孤立し、取り去れない不安の中で押しつぶされそうになっていない人があるなら、そしてその人が必死な思いで教会に行きたいと願うなら、その人と共に祈るのも私たちの礼拝だと信じています。

もちろん家庭礼拝を推奨し、礼拝の模様はLINEのグループを作成し、ライブ配信をしています。わざわざスマホを購入したという方もおられます。これを観られない方には、家庭礼拝の例をFAXでお送りしています。

東梅田教会が会堂での礼拝を続けていることは、もしかしたら後世には、間違っていたと言われるかもしれませんが、それでも私たちは、誰とどのように生きていこうとするのかをそれぞれに考え、動き出していくことが、今を生きる私たちの信仰告白であると信じています。

人があるなら、そしてその人が必死な思いで教会に行きたいと願うなら、その人と共に祈るのも私たちの礼拝だと信じています。

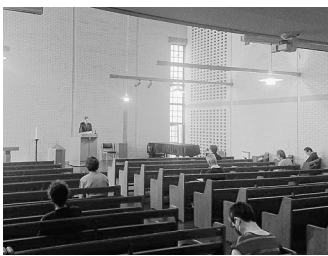
置的に開始に踏み切りましたが課題も見えてきました。礼拝配信に限らず、これまで当たり前すぎて考えずに後回しにしていたことが、今問われています。

もちろん家庭礼拝を推奨し、礼拝の模様はLINEのグループを作成し、ライブ配信をしています。わざわざスマホを購入したという方もおられます。これを観られない方には、家庭礼拝の例をFAXでお送りしています。

東梅田教会が会堂での礼拝を続けていることは、もしかしたら後世には、間違っていたと言われるかもしれませんが、それでも私たちは、誰とどのように生きていこうとするのかをそれぞれに考え、動き出していくことが、今を生きる私たちの信仰告白であると信じています。

特に「つながり」について考えさせられます。訪問も出来ない中で、電話や手紙などを含め、どのように教会に連なる一人ひとりの心とつながっているのか。また自分の教会のことだけでなく、この状況下で財政的に厳しくなる教会・伝道所の今と、どのようにつながりここから歩んでいけるのか、ひとつ一つの問いに祈りながら誠実に応えていきたいと思っています。

（大仁田拓朗報）



奏楽は自動伴奏機、その他の礼拝当番は教職、職員、神学生で行います。通常の礼拝出席は100名ぐらいでしたが、今は十数名。ライブ配信視聴者は70名ぐらいです。

礼拝の配信を行うなら「礼拝とは何か」というところからしっかりとみなで考えた上で始めたかったのですが、そのような時間もなく、緊急処

高幡教会《東京都日野市》

御言葉が行き渡るように

高幡教会では、2月末に「礼拝堂での礼拝を中止して、家庭礼拝に切り替える決断をしました。この決断の理由には、

①昨年12月に教会でインフルエンザが流行り、降誕祭に洗礼式、聖餐式、愛餐会が出来なかったこと。②日曜日に礼拝堂が満席に近い密状態になることがあること。③礼拝



カメラの前で祝福

者の4割以上が80歳を超えていること。④近隣の老人ホーム職員の感染が分かったことなどがあります。

決定の翌日には、チューブ用動画を撮影し、3月1日から配信を続けています。毎週約3分の2の教会員(44名)が、パソコンやテレビ、携帯電話などで、オンラ



会堂にカメラを設置(清水会堂)

C D、祈祷と説教の原稿を、教会員全員に毎週郵送して、御言葉ができるだけ行き渡るようにしています。

3月22日、「短縮版、人数制限有り、事前申込制、窓全開での試験的礼拝」を午前と午後の2回

行いましたが、翌週は寒さと大雪のため、その後は、緊急事態宣言のためだけに断念しています。

ただしイースターには、長老と当事者数名のみの礼拝で、洗礼式、転会式、転入会式を行い、教会全体に喜びがあふれ

北九州復興教会《福岡県北九州市》

二つの会堂から礼拝を中継

私たちの教会には、清水会堂、曾根会堂の二つがあります。両会堂とも、4月12日より、礼拝堂に

集まっていた礼拝は中止しました。清水会堂では、最初は4月26日までと決めましたが、5月10日まで延ばし、さらに5月31日までと延ばしました。

教会学校も休会しています。また、祈祷会も休会としていましたが、4

伝道委員会

資金援助実施要綱貸出規定見直し承認

第4回委員会は、感染症拡大防止策として、対面での会議の形をとらず、電子メール等による意見交換および持ち回り決議により行われた。異例の形式での会議となるため、通常扱うべき10議案のうち、今委員会の決議を必須とする4議案について集中的に審議した。

- ①「2020年度予算案の件」では、今般の情勢により予定される会合の不成立などによる経費の減額も想定されるが、不確定要素が多いために総額250万円からなる原案を承認した。
- ②「2020年度開拓伝道援助金の申請に関する件」では、3件(矢吹教会、川崎戸手教会、名古屋東教会)の申請について審議の結果、承認した。ただし、一件の申請については、「経常収入600万円未満」という援助申請の条件にわずかに触れたが、他の諸条件を鑑みて「概ね600万円」の使途について秋山
- ③「資金援助実施要綱の貸出規定見直しの件」については承認した。返済事務業務の簡略化を目的とする返済間隔の変更(最短期間半年)、返済実績不良の際の教区連帯保証義務の明確化が認め見直し点となる。
- ④「カナダ合同教会からの献金に関する件」では、同献金(2800万円)の使途について秋山

「障がい」を考える小委員会

全国交流会開催を6月末に判断

当初、第3回委員会を4月20・21日に予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大を受け、日程を20日のみ、対面での会議を止め、各自が各場所からEメールを送受信する仕方での会議を行った。

宣教委の下に設置されている当小委員会(高知教会員)を講師とし、「発達障害の理解と支援」を主題とした全国交流会に向けての学習会を持つ予定であった。しかし、今回の委員会が、新型コロナウイルス感染拡大を受け、メール会議に変更になってしまった。

教区議長コラム

西東京教区

願念 望

主の平安とお支えをお祈りします。これを書いているときは、緊急事態宣言の真っ只中です。教区総会も5月開催を6月に延期して書面開催となりました。各教区も、書面開催が多く、厳しい状況下でさまざまな取り組みがなされています。共主の助けをお祈りいたします。

1995年1月17日、東中

3月11日の午後、舟のように礼拝堂が揺れる中、まもなく停電になりファンヒーターが動かず寒さに凍えました。いっばい着込んで子どもたちと布団に潜り込んだ夜中に、月下旬に仲間をおいてくるような痛みを感じたのを思い出

一度と経験しないことが

3月11日の午後、舟のように礼拝堂が揺れる中、まもなく停電になりファンヒーターが動かず寒さに凍えました。いっばい着込んで子どもたちと布団に潜り込んだ夜中に、月下旬に仲間をおいてくるような痛みを感じたのを思い出

集まっていた礼拝は中止しました。清水会堂では、最初は4月26日までと決めましたが、5月10日まで延ばし、さらに5月31日までと延ばしました。

教会学校も休会しています。また、祈祷会も休会としていましたが、4

集まっていた礼拝は中止しました。清水会堂では、最初は4月26日までと決めましたが、5月10日まで延ばし、さらに5月31日までと延ばしました。

教会学校も休会しています。また、祈祷会も休会としていましたが、4

集まっていた礼拝は中止しました。清水会堂では、最初は4月26日までと決めましたが、5月10日まで延ばし、さらに5月31日までと延ばしました。

集まっていた礼拝は中止しました。清水会堂では、最初は4月26日までと決めましたが、5月10日まで延ばし、さらに5月31日までと延ばしました。

日本伝道の推進を祈る日

頌主。
「日本伝道の推進を祈る日」(毎月第3主日)におぼえる次号『信徒の友6月号』の掲載は「中部教区」と「京都教区」の教会です。全教団的に祈り合い、支え合い、推進していきます。『信徒の友』を購入して、お読みの上、お祈りください。

2020年5月30日
日本基督教団総幹事
秋山 徹

事務局報

麻生統一氏（隠退教師）



19 年 5 月 20 日逝去、87 歳。大阪府生まれ。97 年関西学院大学卒業。01 年より西伯法勝寺教会を牧会し 14 年隠退。遺族は妻・麻生妙子さん。

宇都宮佳果氏（隠退教師）



20 年 3 月 29 日逝去、86 歳。兵庫県生まれ。58 年関西学院大学大学院卒業。同年より豊中、神戸東部教会を牧会し 06 年隠退。遺族は妻・宇都宮生子さん。

山田 稔氏（隠退教師）



20 年 4 月 2 日逝去、91 歳。石川県生まれ。60 年日本聖書神学校卒業。同年より桜台、ひばりヶ丘教会を牧会し 99 年隠退。遺族は娘・山田道子さん、濱邊達男氏（隠退教師）



20 年 4 月 15 日逝去、87 歳。神奈川県生まれ。57

年青山学院大学大学院卒業。同年より荒尾、前原教会を牧会し、青山学院大学、弘前学院大学、東洋英和女学院大学に務め、茅ヶ崎堤教会を経て 14 年隠退。遺族は妻・濱邊敬子さん。

川原田玲子氏（無任所教師）



20 年 4 月 23 日逝去、51 歳。大阪府生まれ。93 年関西学院大学大学院卒業。96 年より三石、小牧、鈴蘭台教会を牧会し、夙川学院に務める。遺族は夫・大仁田拓朗さん。

寺田 利氏（隠退教師）



20 年 5 月 5 日逝去、89 歳。北海道生まれ。62 年同志社大学大学院卒業。同年より大阪、河内松原、摂津三田、豊澤教会、ニューフレンド伝道所を牧会し 02 年隠退。遺族は妻・寺田紀代子さん

教師異動

岩沼 就代（瀬谷 寛 本宮 辞（主）安井 潤 新潟愛泉辞（主）加藤久孝 所沢みくに 辞（主）最上光宏 三鷹 辞（代）禿 準一 農村伝道神学校 辞（神）高柳富夫 天満 辞（主）春名康範

南三鷹 辞（担）佐野 治 勿来 辞（主）武 公子

西那須野 辞（兼担）大下正人

戸山 辞（担）佐野真也

代々木 辞（代）古旗 誠

中渋谷 辞（主）佐野真也

福岡中部辞（担）竹井真希

東京神学大学 辞（神）本城仰太

本多記念辞（担）森下 滋

千葉本町就（担）岸 憲秀

女子聖学院中高 辞（教）木戸健一

小金井 辞（主）小林 恵

白鷺 辞（主）木戸健一

信州中野辞（代）横井伸夫

羊之舎 辞（担）竹内 拓

蒲原 辞（代）高橋 爾

西宮 辞（主）竹内 拓

シカモア 辞（担）石田 求

高槻日吉台 辞（代）横野朝彦

吹田 辞（主）吉岡恵生

小牧 辞（主）田中郷史

マラナ・タ 辞（代）藤原寛人

山田 辞（主）渡部和使

富山新庄辞（主）坪内克浩

愛知守山辞（主）鎌田在弥

別府不老町 辞（代）山田詩郎

甲府 辞（主）齋藤真行

葛浦 辞（代）穴戸俊介

恵泉 辞（主）齋藤真行

田原吉胡辞（代）平井克也

碧南 辞（代）高岡 清

白石 辞（主）池田春善

長野県町辞（主）小出 望

茨木 辞（主）森本裕子

限府 辞（主）森本玄洋

九州キリスト教社会福祉 辞（代）川島直道

唐津 辞（代）大田七千夫

相知 辞（主）中山契生

富士吉田 辞（主）堤 健生

西千葉 辞（主）今村あつさ

千里聖愛 辞（主）中山契生

南大阪就（担）川江亜希子

都城南辞（主）山口元氣

赤羽 辞（担）武石晃正

宇都宮上町 辞（担）武石晃正

昭島 辞（主）石川献之助

昭島 辞（担）関口 康

奥沢 辞（主）関口 康

調布 辞（担）石川献之助

調布 辞（主）八木浩史

西大井 辞（主）八木浩史

千葉南 辞（主）鮎川健一

鷹巣 辞（主）末留英夫

秋田高陽辞（主）赤田直樹

聖学院 辞（主）瀧山喜与美

滝野川就（担）東野ひかり

板橋大山辞（主）上垣 勝

代々木上原 辞（主）竹花和成

我孫子 辞（代）廣石 望

富士見町辞（主）中村吉基

丸亀 辞（主）近藤親親

三宅島辞（主）金 南救

伊豆長岡辞（担）新佐依子

赤間 辞（主）岡田真希

鈴蘭台 辞（代）東島勇人

光 辞（主）柳本和良

姫路 辞（主）橋本直行

姫路 辞（主）山口義人

生野 辞（担）東島美穂

生野 辞（主）橋本直行

生野 辞（主）橋本直行

生野 辞（主）橋本直行

生野 辞（主）橋本直行

生野 辞（主）橋本直行

生野 辞（主）橋本直行

生野 辞（主）橋本直行

生野 辞（主）橋本直行

生野 辞（主）橋本直行

生野 辞（主）橋本直行

生野 辞（主）橋本直行

生野 辞（主）橋本直行

生野 辞（主）橋本直行

生野 辞（主）橋本直行

生野 辞（主）橋本直行

生野 辞（主）橋本直行



行く先々に主がおられた



共に日本キリスト改革派松山教会で受洗。現在は日本基督教団伊予長浜教会員

「若い時に兄を亡くし、虚無感に捕らわれている時に、ラジオから福音が流れてきて、教会に通い、受洗しました」と美保子さんはキリスト者となったきっかけを話す。光廣さんは美保子さんと知り合い、結婚する中で教会に通うようになり、後には受洗もした。しかし、国家公務員としての仕事は忙しく、「不真面目な教会員でした。洗礼も妻の信仰に従って、家庭平和のために受けたようなものでした」と光廣さんは語る。そんな光廣さんを変えたのは次男が大学卒業後に心と体の調子を崩したことであった。ちょうど広島に転勤し、生活をしている時であった。

「頑張っていた子なんです。なんでこんなことになるんだろうと思いました。見ていて苦しかったです。でも次第にわかったのは、この子にとって大事なことを神さまが病をとおして教えてくれているということでした。そして神さまは生きておられるのだということが、わかりました」と光廣さんは言う。それ以来、礼拝出席を真面目にするようになった。次男は回復し、現在は日本基督教団の教師として三宅島で伝道牧会をしている。

光廣さんの国家公務員としての生活は転勤の連続であった。光廣さんと言う。今もご夫妻での礼拝出席を欠かすことはない。

50点、不合格

礼拝が終わって礼拝堂の扉の外に立って礼拝者に挨拶をしていると、わたしの説教や態度に点数をつける信徒がいる。「今日は50点、不合格」、まれに「70点、合格」と判定されることもある。彼女は元放送局のアナウンサー。「言葉がハッキリしない」、「早口」、「口が大きく開いていない」と厳しい目が向けられる。合格点をもらえるように発声練習をしてきた。コロナウィルスの影響で、自宅礼拝となった。第一礼拝をビデオで撮影し、ただちにホームページにアップ。自宅礼拝者はビデオを見ながら主礼拝の時間に一緒に礼拝をささげている。すぐ反応がある。「ビデオで石橋牧師の顔を見て涙が出た。し

さず、「指をなめて讃美歌をめぐった」、この声は多かった。理由がある。3月、幼稚園の除菌をやりすぎて、指紋がとけてしまった。指をなめなければ讃美歌をめぐれなかった。説教の途中で牧師が突然消えた。ビデオ撮影担当役員、「石橋牧師の行動は理解不能でついていけない」。礼拝中に隣のホールから大きな笑い声が聞こえたのでドアを閉めに行った。この歳でいまだに信徒に鍛えられている。まだまだ成長するぞー。

（教団総会議長 石橋秀雄）